

荒尾市地域公共交通計画策定支援業務 仕様書

1. 委託業務名

荒尾市地域公共交通計画策定支援業務

2. 業務内容

(1) 業務計画

業務の実施方針を定めた業務計画書を作成する。

(2) 地域・社会動態の整理

① 市の人口動態・地理的条件・施設立地状況などの把握

市の人口動態や地理的条件、事業所や住宅等の立地状況を整理し、公共交通ネットワークとの関係に留意し GIS 等を活用し可視化する。

② 上位計画・個別計画の整理

市の総合計画や立地適正化計画、その他国や県の計画や施策等を整理し、本計画と整合を図る。

(3) これまでの取組みの評価

前回策定した荒尾市地域公共交通網形成計画について、目標の達成状況・事業の実施状況の検証や、数値目標の評価を行う。

(4) 移動サービスの提供状況に係る調査

① 公共交通サービス運行状況の整理

市内で運行されている公共交通の運行状況及び近隣自治体も含めた広域的流動を整理する。

② 交通事業者等ヒアリング

鉄道、路線バス、予約型乗合タクシー、おもやいタクシー及び一般乗用タクシーの運行状況や利用状況について、交通事業者にヒアリングし課題等を明らかにする。また、必要に応じて、公共交通以外の移動サービス提供者にもヒアリングを実施する。

③ 公共交通以外の移動サービスの状況調査

市内で運行されているスクールバス、福祉輸送等の公共交通以外の移動サービスの提供状況を整理し、公共交通との重複状況や活用可能性を検討する。

(5) 公共交通利用状況の調査(バス乗り込み調査及び既存データ等の整理)

荒尾市内を運行する路線バス車内に平日・全便乗込み、利用者に対して利用区間や利用目的等についてヒアリングを実施し、利用実態等を明らかにする。また、西鉄バスについては、事業者より乗降データ等の提供を受け、データの分析を行う。なお、予約型乗合タクシー及びおもやいタクシーについては、市より利用状況データを提供し、その分析を行う。各調査結果の分析手法については提案事項とし、様々な交通モードを一元化し、ベストミックスの検討に資する分析を行うものとする。

(6)住民等の移動実態の把握

市民の移動の現況とニーズを把握するため、アンケートを実施する。対象は市内在住の18歳以上の住民とし、2,000通を郵送配布・回収とする。(郵便料は受注者負担とする)また、高校生の移動の現況とニーズを把握するため、荒尾市内に立地する高校(2校)の全校生徒及び市外の主要な高校(5校程度を想定)の一部生徒について、アンケート調査を行う。手法について提案事項とする。荒尾支援学校については、教諭へのヒアリング調査を実施する。

(7)公共交通に関する将来構想の提案

調査結果の分析に基づく課題について整理し、その解決及び今後の地域公共交通のベストミックスを考慮した基本的な方針・将来構想を提案すること。その上で、本計画に基づく事業の実施により達成を目指す目標、及び達成状況を図る客観的な数値指標を設定する。また、設定した数値目標を達成するために行う具体的な事業の計画とその実施主体、事業スケジュールについて設定する。

(8)地域公共交通計画(素案)の策定

(2)～(7)を取りまとめ、地域公共交通計画素案を作成する。

(9)協議会運営支援

計画の策定に向けた協議の場として、本年度に4回開催(想定)する荒尾市地域公共交通活性化協議会の会議資料作成、当日の会議運営補助、議事取りまとめを行う。

(10)パブリックコメント実施支援

地域公共交通計画の素案について、パブリックコメントを実施するにあたり、準備や意見とりまとめの支援を行う。

(11)報告書作成

上記結果をとりまとめた報告書を作成する。

3. 打合せ協議

本業務の実施に当たっては、担当者と十分に打合せを行った上で業務を進める。また、本業務の打合せ協議は、4回程度(年間)とし、初回と最終打合せには管理技術者が出席するものとする。

4. 成果品

①業務報告書	1部
②荒尾市地域公共交通計画(本体)	150部
③荒尾市地域公共交通計画(概要版)	300部

- ④各種調査集計・分析結果及びその関係資料(参考資料) 1部
- ⑤成果品電子データ 1式